

福知山市 令和2年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性														
事業名	観光パンフレット作成事業													
事業担当	所属	産業政策部 産業観光課					所属長	大西 孝治						
会計情報	事業コード	230139	款	07 商工費	項	01 商工費	目	03 観光費		会計	01 一般会計	決算付属資料	186	頁
施策体系	施策コード	060305		施策名	観光情報の発信力を高める									
計画期間	開始年度	平成20年度		終了予定年度	令和2年度		関連計画名							
根拠法令等														
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務の事業 <input type="checkbox"/> その他 ()													
R2現在の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 継続中 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 <input type="checkbox"/> 他事業を統合													
関連事業														

II 事業基礎情報

事業目的 (あるべき姿)	福知山を効果的にPRするためパンフレット等を作成する。													
対象者	観光入込客	対象者数	1,116,577		単位あたりコスト	0.0								
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()													
委託先・実施主体等														
事業概要 (箇条書き)	福知山市の魅力に掲載したPR媒体(パンフレット等)を作成した。 道の駅等や周辺観光施設への配架やキャンペーンの実施、首都圏、京阪神の旅行社・メディアに対する商談活動や関西国際空港での本市のPRにより誘客を図った。													
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R1)	主な業務内容											
	需用費	449	印刷製本費											

III 予算執行状況

区分	H30(評価前年度)	R1(評価年度)	R2(本年度)	R3(要求年度)						
予算情報	① 当初予算	2,000	399	2,471	3,135					
	② 補正予算	0	0	0	0					
	③ 繰越予算	0	0	0	0					
	前年度繰越	0	0	0	0					
	次年度繰越	0	0	0	0					
小計(①~③)	2,000	399	2,471	3,135						
予算財源内訳	① 一般財源	0	0	0	0					
	② 国支出金	0	0	0	0					
	③ 府支出金	0	0	0	0					
	④ 地方債	0	0	0	0					
	⑤ その他特財	2,000	399	2,471	3,135					
決算情報	① 流充用額	△ 106	138	0	0					
	② 配当予算	1,894	537	0	0					
	③ 執行額	1,552	449	0	0					
	④ 執行率	81.9%	83.6%							
人概工算	① 従事職員数 (正職員/嘱託職員)	0.15/0	0.10 /	0.10 / 0.00	0.00 / 0.00					
	② 概算人件費	1,200	800	800	0					
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	2,752	1,249	800							
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	地域振興基金繰入金		種類	基金繰入金	実績金額	449	決算付属資料	38	頁
	特財名称			種類		実績金額		決算付属資料		頁
	特財名称			種類		実績金額		決算付属資料		頁

IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標
	観光入込客数	人	946618/	927,086 / 980,000	1,116,577 / 1,000,000	/ 500,000	1,050,000
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標
	観光キャンペーン	回数		7/10	10/10	/ 10	10
	単位あたりコスト			221.80	44.90	/	
	単位あたりコスト				/	/	

V 事業担当部署評価

項目	評価の観点	評価	評価の理由
必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か ・民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か ・目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	○	道の駅や観光施設への配架、キャンペーンでの配布は本市を知らない人に対して魅力を伝えるために必要な手段である。
効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か ・他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか ・コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	○	福知山の魅力をPRするのに紙媒体が適切なのか、アプリ等ほかのツールを検討する必要がある。
有効性	<ul style="list-style-type: none"> ・成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか ・活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか ・先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	○	大河ドラマを機に本市を訪れる方に配布することで周遊を促進できる。
事業の目的及び指標等の達成状況に対する定性的評価	本市の魅力を効果的に伝えるためにパンフレットの作成は必要である。観光パンフレットの送付依頼も多く、大河ドラマの影響もあり効果的に配布できた。		
これまでの課題及び今後の方向性	インバウンド用に英語・韓国語・簡体字・繁体字を発行しているが、日本語版を翻訳した内容になっている。各言語版ごとに内容を作り変え、より訴求力のあるパンフレットを作成する必要がある。紙媒体以外にもアプリやデジタルサイネージなどの他の媒体も検討していく必要がある。直接実施ではなく民間委託も検討し広告収入など財源確保も検討する。		

VI 他部署評価

事後事業評価	
事中山業評価	

VII 評価をふまえた次年度事業方針

	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
担当課の事業の見直し及び予算要求方針	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合/組換 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	平成26年度から部分訂正を行いながら印刷、発行している観光パンフレットの全面改定を実施する。

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名:) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名:)
--------	---

福知山市 令和2年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性										
事業名	観光案内看板(道路サイン)整備事業									
事業担当	所属	産業政策部 産業観光課					所属長	大西 孝治		
会計情報	事業コード	230143	款	07 商工費	項	01 商工費	目	03 観光費	会計	01 一般会計 決算付属資料 186 頁
施策体系	施策コード	060305	施策名	観光情報の発信力を高める						
計画期間	開始年度	令和元年度	終了予定年度	令和元年度	関連計画名					
根拠法令等										
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務の事業 <input type="checkbox"/> その他 ()									
R2現在の状況	<input type="checkbox"/> 継続中 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 <input type="checkbox"/> 他事業を統合									
関連事業										

II 事業基礎情報

事業目的 (あるべき姿)	福知山の主要道路において、観光サインを設置して市外から自動車等を利用して訪れる方に対し観光サインで適切な情報を提供する。									
対象者	市外からの流入者			対象者数	-		単位あたりコスト			
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()									
委託先・実施主体等										
事業概要 (簡条書き)	国道9号、国道175号線、主要市道において、福知山城や三段池公園へ誘導させる看板を設置する。									
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R1)	主な業務内容							
	工事請負費	4,644	観光道路サイン6箇所設置							

III 予算執行状況

区分	H30(評価前年度)	R1(評価年度)	R2(本年度)	R3(要求年度)					
予算情報	① 当初予算	0	13,900	0	0				
	② 補正予算	0	△ 8,400	0	0				
	③ 繰越予算	0	0	0	0				
	前年度繰越	0	0	0	0				
	次年度繰越	0	0	0	0				
小計(①~③)	0	5,500	0	0					
予算財源内訳	① 一般財源		1,400	0	0				
	② 国支出金		0	0	0				
	③ 府支出金		0	0	0				
	④ 地方債		12,500	0	0				
	⑤ その他特財		0	0	0				
決算情報	① 流充用額	0	△ 300	0	0				
	② 配当予算	0	5,200	0	0				
	③ 執行額	0	4,644	0	0				
	④ 執行率		89.3%						
人概工算	① 従事職員数 (正職員/嘱託職員)	0.10 /	0.10 /	0.00	0.00 / 0.00				
	② 概算人件費		800	800	0				
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	0	5,444	800						
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	地域活性化事業債	種類	商工債	実績金額	4,100	決算付属資料	52	頁
	特財名称	きょうと地域連携交付金	種類	商工費府補助金	実績金額	385	決算付属資料	28	頁
	特財名称		種類		実績金額		決算付属資料		頁

IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標
	観光案内看板	箇所				6 / 6	/
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標
		単位あたりコスト			/	/	
		単位あたりコスト			/	/	

V 事業担当部署評価

項目	評価の観点	評価	評価の理由
必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か ・民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か ・目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	○	大河ドラマの影響により、大型バス、自家用車等で福知山城等に訪れる観光客等に関し道路観光サインを設置することは必要。
効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か ・他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか ・コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	○	設置の箇所及び大きさを道路管理者等協議するなかで、コスト低減に努めた。
有効性	<ul style="list-style-type: none"> ・成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか ・活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか ・先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	△	計画通り設置が完了した。
事業の目的及び指標等の達成状況に対する定性的評価	主要道路に福知山城や三段池公園といった道路サインを設置する当初の目的は適切な工事施行によって達成。		
これまでの課題及び今後の方向性	この事業完了により一定主要道路のサイン整備は完了した。今後設置した道路サインの点検を行いながら老朽化対策も検討していく。令和元年9月にJAFと観光協定を締結したことから、JAFとの協力により車ユーザーへの観光情報の発信を進める。		

VI 他部署評価

事後事業評価	<ul style="list-style-type: none"> ・看板の大きさ等の規格もあることから、今後の可能性については、必要性の高い所のみに限る必要があると感じた。 ・デジタルも含め、観光サインの新たな方向性をとり入れるべきと考える。 		
事中山業評価			

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合/組換 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名:) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名:)
--------	---